ピタバスタチンCa錠2mg「サワイ」

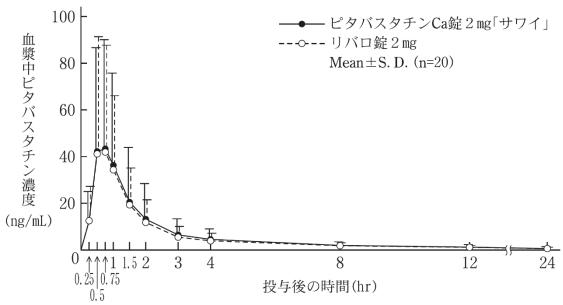
通知等	「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」: 平成18年11月24日 薬食審査発第1124004号		
採血時点	0, 0.25, 0.5, 0.75, 1, 1.5, 2, 3, 4, 8, 12, 24hr		
休薬期間	7日間		
測定方法	LC/MS法		
試験製剤	ピタバスタチンCa錠2mg「サワイ」		
標準製剤	リバロ錠 2 mg		

ピタバスタチンCa錠 $2\,mg$ 「サワイ」とリバロ錠 $2\,mg$ を健康成人男子にそれぞれ 1 錠 (ピタバスタチンカルシウムとして $2\,mg$)空腹時単回経口投与(クロスオーバー法)し、血漿中ピタバスタチン濃度を測定した。得られた薬物動態パラメータ(AUCt、Cmax)について90%信頼区間法にて統計解析を行った結果、 $log(0.80)\sim log(1.25)$ の範囲内であり、両剤の生物学的同等性が確認された。

各製剤1錠投与時の薬物動態パラメータ

	Cmax	Tmax	$T_{1/2}$	AUC _{0-24hr}
	(ng/mL)	(hr)	(hr)	(ng·hr/mL)
ピタバスタチンCa錠2mg 「サワイ」	48.35 ± 46.44	0.8 ± 0.3	9. 2 ± 5.1	96. 66 ± 97.78
リバロ錠2mg	48.62 ± 46.67	0.8 ± 0.4	9.8 \pm 3.6	90. 01 ± 79.45

 $(Mean \pm S.D.)$



	対数値の平均値の差	対数値の平均値の差の90%信頼区間
AUC_{0-24hr}	log (1.04)	$\log (0.98) \sim \log (1.11)$
Cmax	log (0.98)	$\log (0.86) \sim \log (1.12)$

血漿中濃度ならびにAUCt、Cmax等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。